

2018年度第3四半期 決算概要

2019年2月6日

業績ハイライト

2

2018年度第3四半期決算

2018年度第3四半期 決算概要	3
コア業務粗利益	4
預貸金・有価証券 利回り	5
貸出金	6-8
預金	9
預り資産	10
有価証券運用	11-12
統合シナジー	13

* 特に表示がないものについては「銀行単体」の計数をもとに作成しています。

業績ハイライト

2018年度第3四半期実績

めぶきFG連結純利益^{*1}は378億円(業績予想に対する進捗率 84.1%) ^{*1} 親会社株主に帰属する四半期純利益

コア業務純益(2行合算)は638億円(業績予想に対する進捗率93.1%)

経営統合シナジーは、2018年度計画53億円に対し、59億円(進捗率112.2%)

2018年度業績見通し

業績予想に対して第3四半期実績は順調に推移しているが、先行き不透明な市場動向等を踏まえ
通期見通しは、当初公表値(2018年5月11日公表)から変更なし

連結経常利益 650億円(前年度比+14億円)

連結純利益^{*2} 450億円(前年度比+19億円)

^{*2} 親会社株主に帰属する当期純利益

2018年度株主還元

2018年度の配当は、配当政策^{*3}を踏まえ、前年度と同じ年間11円(中間5.5円、期末5.5円)を予定

^{*3} めぶきFG配当政策 : グループとしての成長に向けた資本の確保と、株主さまへの適切な利益還元のバランスを考慮し、安定配当を目指す。

総還元率33.3%^{*4}を予定

^{*4} 総還元額は、年間配当11円に加え、2018年5月実施済みの自己株式取得(取得株式数5百万株 取得金額20.8億円)を含む。

2018年度第3四半期 決算概要

めぶきFG連結

(億円)

	2018年度 第3四半期			業績予想 に対する 進捗率
	2018年度 第3四半期	前年 同期比		
経常利益	544	△ 27	83.7%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	① 378	△ 10	84.1%	

【連結調整等】 △165億円 = ② - ①

足利銀行の子会社からの受取配当金(特別損益で計上) △120億円
有価証券連単簿価差に伴う調整額 △39億円
劣後ローンの支払利息、経費等

2行合算+銀行業以外のグループ会社

	2018年度 第3四半期			業績予想 に対する 進捗率
	2018年度 第3四半期	前年 同期比		
四半期純利益	② 544	+86	87.8%	

銀行業以外のグループ会社
四半期純利益(合計) 30億円

2行合算(単体)

(億円)

	2018年度第3四半期						業績予想に対する進捗率		
	2行合算		常陽銀行		足利銀行		2行 合算	常陽 銀行	足利 銀行
	実績	前年 同期比	実績	前年 同期比	実績	前年 同期比			
業務粗利益	1,382	△25	749	△48	633	+23	76.6%	74.5%	79.1%
(コア業務粗利益)	1,493	+93	825	+33	667	+59	81.3%	79.7%	83.4%
資金利益	1,230	+78	685	+33	545	+45	82.3%	81.0%	83.9%
役務取引等利益	241	+9	131	+0	109	+8	76.5%	75.3%	78.0%
その他業務利益他	△88	△113	△67	△83	△21	△30	-	-	-
(うち国債等債券損益)	△110	△118	△76	△82	△34	△35	-	-	-
経費	855	+6	492	△7	363	+13	74.3%	74.5%	74.1%
うち人件費	455	+6	255	+1	200	+5	75.7%	75.9%	75.4%
うち物件費	341	△1	206	△7	134	+5	71.8%	72.9%	70.2%
実質業務純益	527	△32	257	△41	270	+9	80.5%	74.6%	87.1%
コア業務純益	638	+86	333	+41	304	+45	93.1%	88.9%	98.2%
一般貸倒引当金繰入額(a)	-	+18	-	+7	△32	△21	-	-	-
業務純益	527	△51	257	△49	302	+30	79.3%	72.5%	97.5%
臨時損益	37	△3	97	+61	△92	△98	-	-	-
うち不良債権処理額(b)	57	+1	22	△13	67	+47	-	-	-
うち株式等関係損益	101	△13	127	+36	△25	△50	-	-	-
経常利益	564	△54	354	+12	209	△67	85.5%	92.1%	76.2%
特別損益	116	+127	△1	+6	117	+121	-	-	-
法人税等合計	167	△14	103	+5	63	△19	-	-	-
四半期純利益	513	+87	249	+13	263	+73	89.3%	94.2%	85.1%
信用コスト (a) + (b)	57	+20	22	△6	34	+26	114.5%	75.4%	173.2%

コア業務粗利益 国債等債券損益を除く業務粗利益

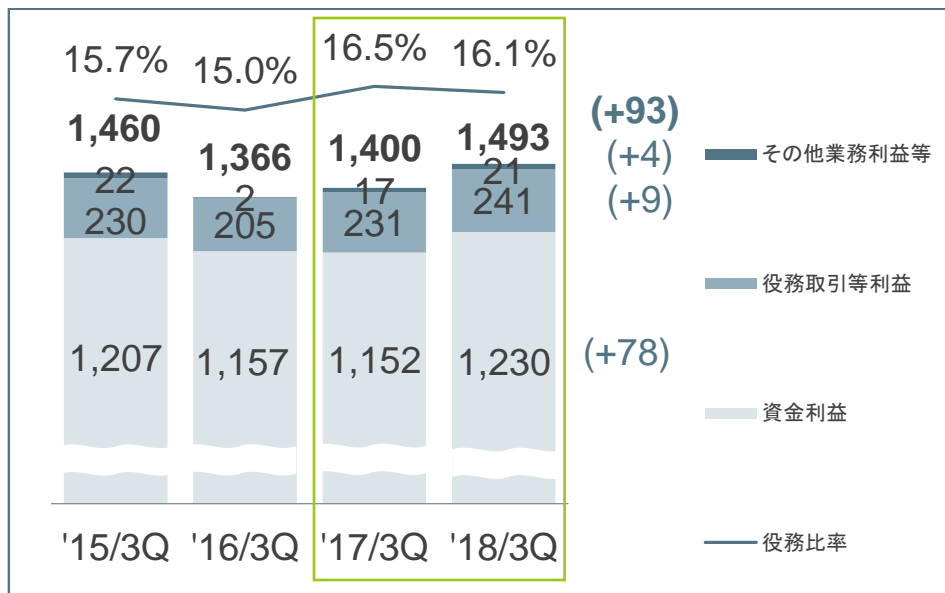
*カッコ内は前年同期比の増減

コア業務粗利益は、前年同期比+93億円

有価証券利息配当金(資金利益)と預り資産・法人役務関連手数料(役務取引等利益)が増加

コア業務粗利益(2行合算)

(億円)



資金利益の増減要因

(億円)

常陽銀行

要因	前年同期比	(国内)		(国際)		
		平残	平残・利回り変化	平残	平残・利回り変化	
貸出金利息	平残	+8	+6	(+855)	+2	(+115)
	利回り	Δ3	Δ12	(Δ2.8bp)	+9	(+94.2bp)
預金支払利息(Δ)	+11	Δ0	-	+12	-	
有価証券利息配当金	平残	+15	+16	(+2,143)	Δ1	(Δ65)
	利回り	+7	+7	(+4.6bp)	Δ0	(Δ0.1bp)
市場調達・運用等(Δ)	Δ15	Δ4	-	Δ11	-	
合計	+33	+23	-	+9	-	

足利銀行

要因	前年同期比	(国内)		(国際)		
		平残	平残・利回り変化	平残	平残・利回り変化	
貸出金利息	平残	+14	+14	(+1,733)	+0	(+45)
	利回り	Δ19	Δ20	(Δ6.3bp)	+1	(+82.6bp)
預金支払利息(Δ)	+7	Δ1	-	+8	-	
有価証券利息配当金	平残	Δ4	Δ12	(Δ754)	+7	(+361)
	利回り	+78	+70	(+81.6bp)	+7	(+43.2bp)
市場調達・運用等(Δ)	+16	Δ0	-	+16	-	
合計	+45	+53	-	Δ7	-	

(ご参考) 有価証券利息配当金に含まれる私募投信解約益

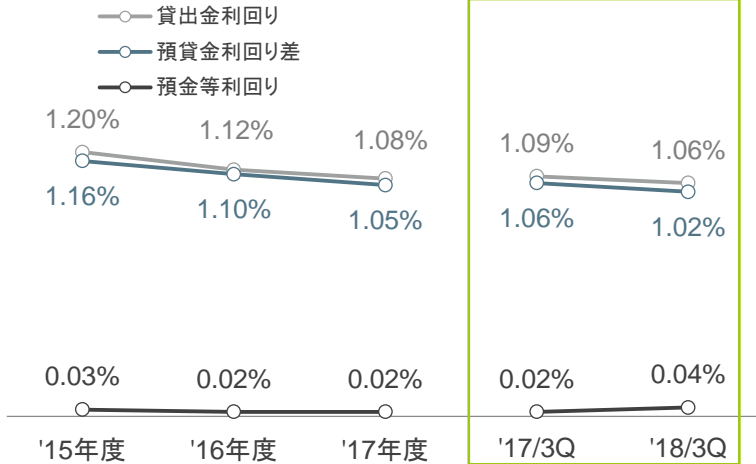
(億円)

	'16年度	'17年度	'17年度3Q	'18年度3Q	前年同期比
常陽	17	10	7	16	+9
足利	36	44	22	86	+63
合計	54	54	28	103	+73

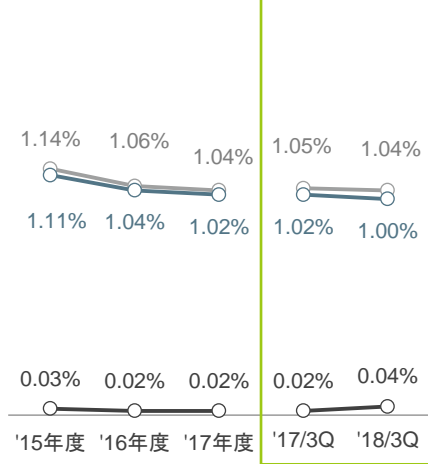
預貸金・有価証券 利回り

預貸金利回り（国内＋国際）

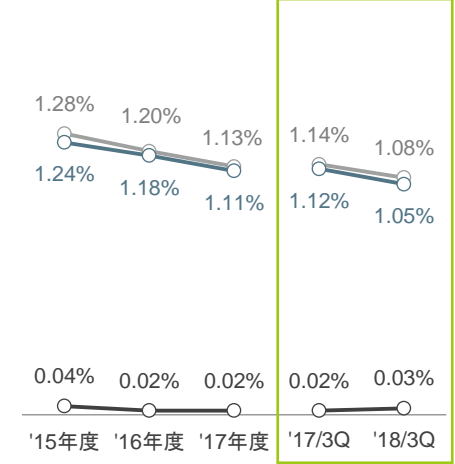
2行合算



常陽銀行

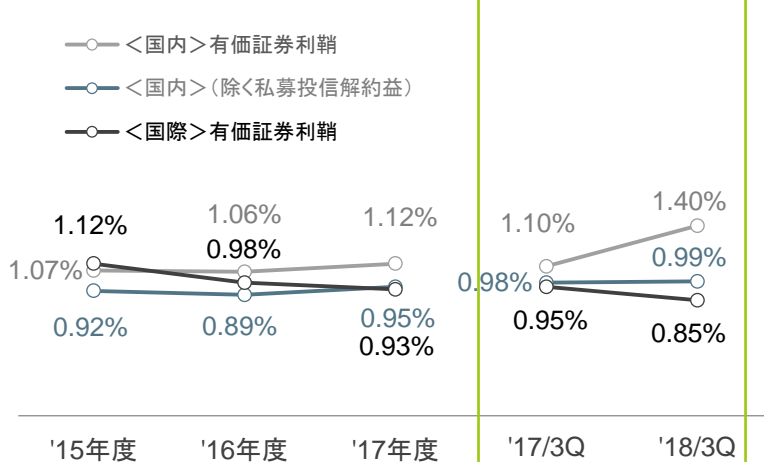


足利銀行

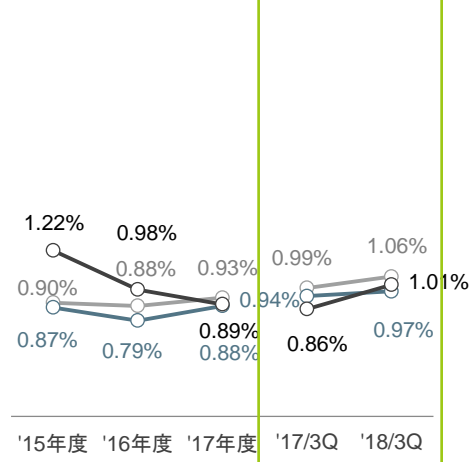


有価証券利鞘*（国内・国際）

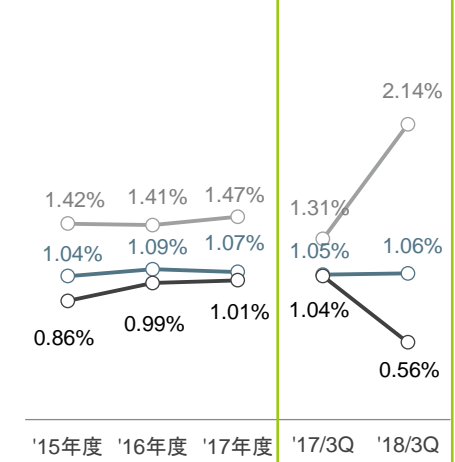
2行合算



常陽銀行



足利銀行



*有価証券利鞘 = (有価証券収入 - 有価証券資金調達費用) / 有価証券平残

(有価証券資金調達費用 = 資金調達費用 - 貸出金等に充当するとみなす預金等利息)

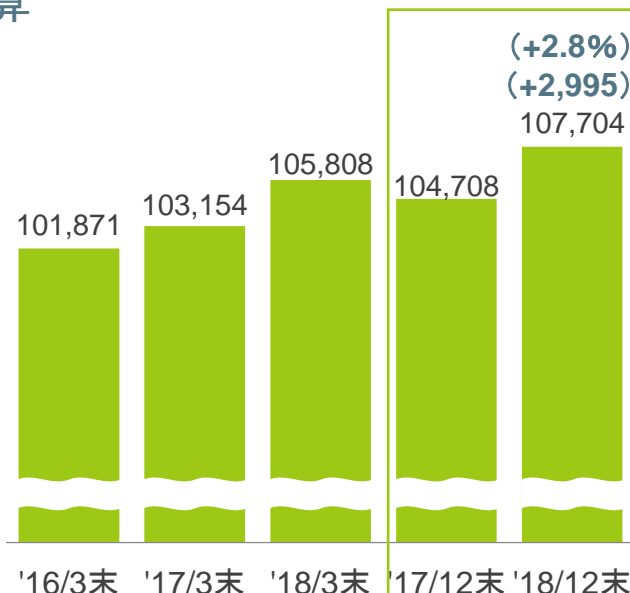
貸出金(1) 末残

* カッコ内は前年同期末比の増減

個人貸出金は、前年同期末比+1,911億円(年率+4.3%)。住宅関連ローンは同+2,001億円(年率+4.8%)。
法人貸出金は、前年同期末比+1,926億円(年率+3.9%)。うち地元向け法人貸出金は同+847億円(年率+2.7%)。

2行合算

(億円)

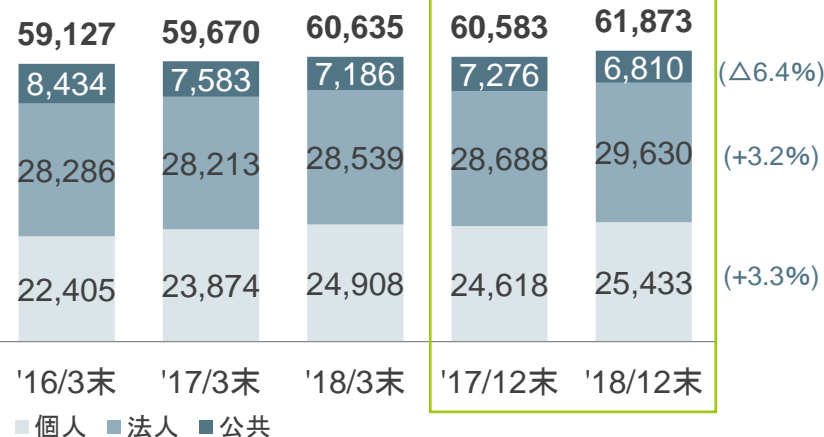


	'16/3末	'17/3末	'18/3末	'17/12末	'18/12末	増減
個人	40,256	42,728	44,912	44,276	46,188	(+4.3%)
法人	48,131	48,096	49,359	49,260	51,187	(+3.9%)
公共	13,483	12,329	11,536	11,171	10,328	(△7.5%)

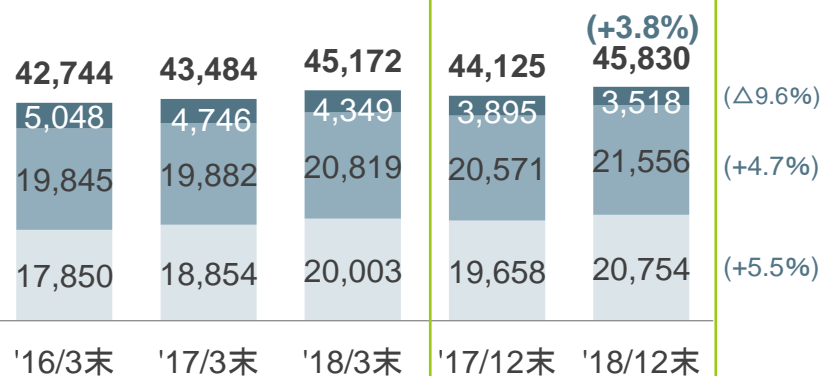
* 個人事業主は「個人」に含む。金融は「法人」に含む。

外貨貸出金	'16/3末	'17/3末	'18/3末	'17/12末	'18/12末
常陽銀行	988	1,160	1,140	1,112	1,261
足利銀行	57	122	152	151	191
合計	1,045	1,283	1,292	1,264	1,453

常陽銀行



足利銀行



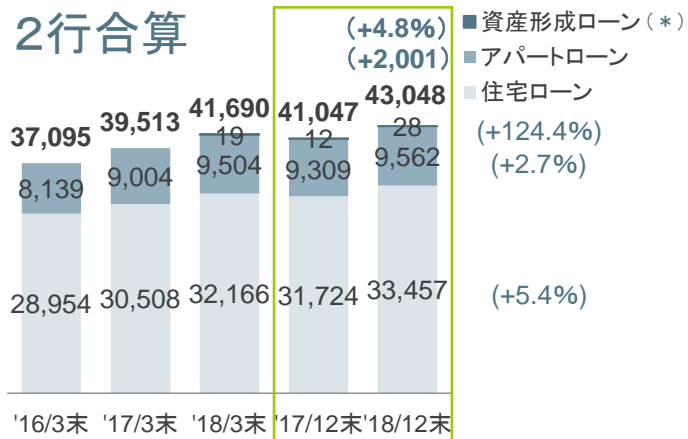
貸出金(2) 個人向け 住宅関連／無担保

* カッコ内は前年同期末比の増減

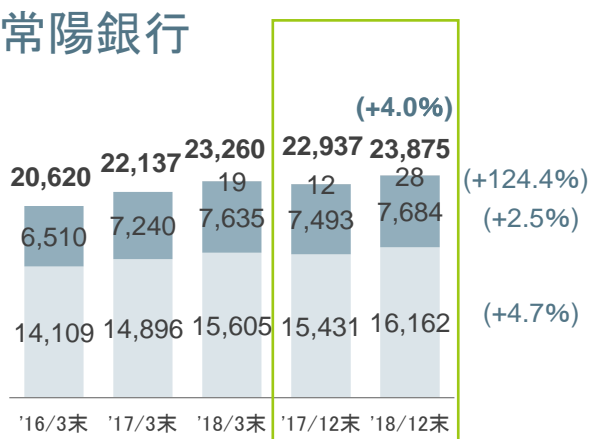
住宅関連ローン末残

(億円)

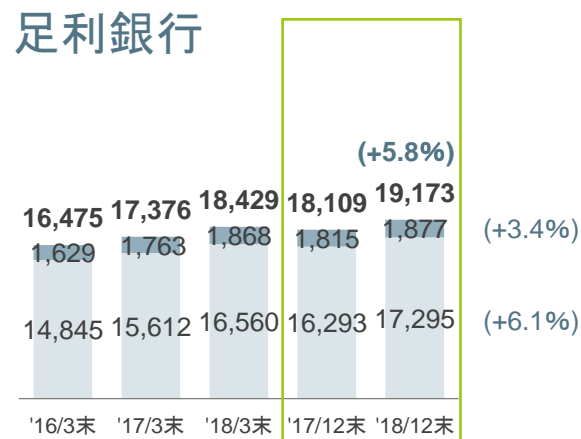
2行合算



常陽銀行



足利銀行

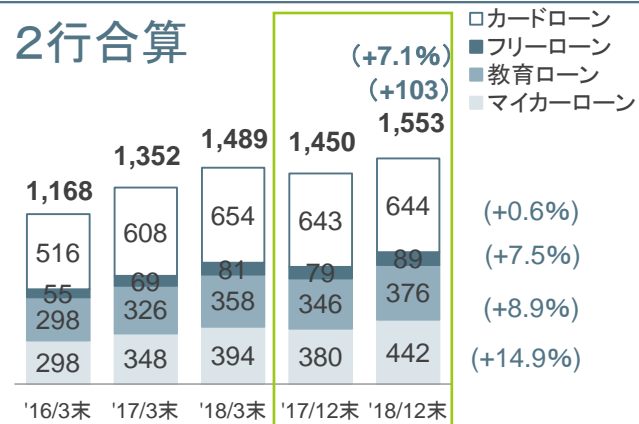


(*) 資産形成ローン：一定水準の年収を有する個人(給与所得者・事業主)を対象として、主に都内に所在する区分所有マンションの賃貸による資産形成ニーズに対応する商品(常陽銀行のみの取扱)

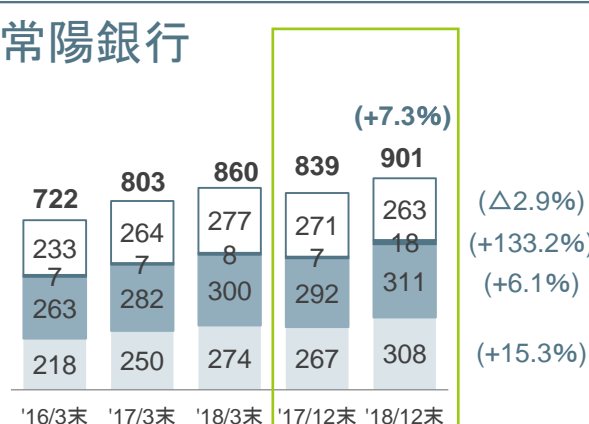
無担保ローン末残

(億円)

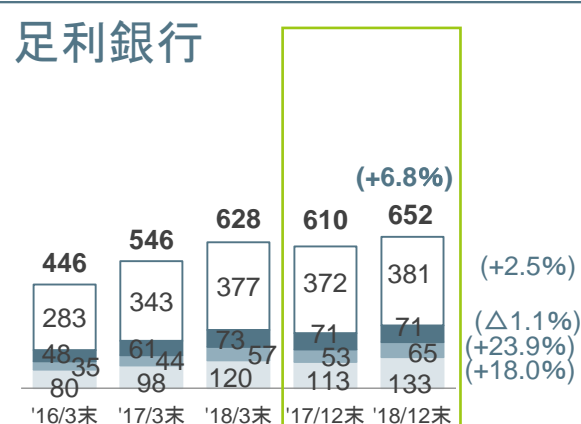
2行合算



常陽銀行



足利銀行



* カードローンにはクレジットカードを含まず

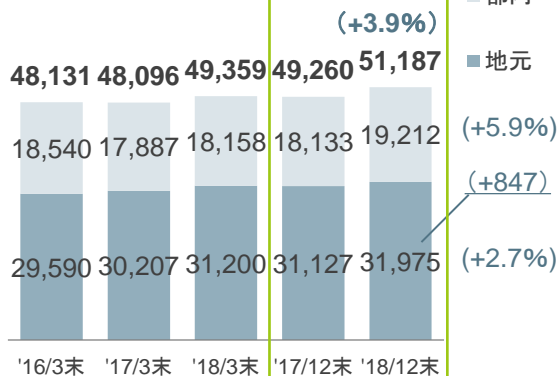
貸出金(3) 法人向け 地域別／企業規模別

* カッコ内は前年同期末比の増減

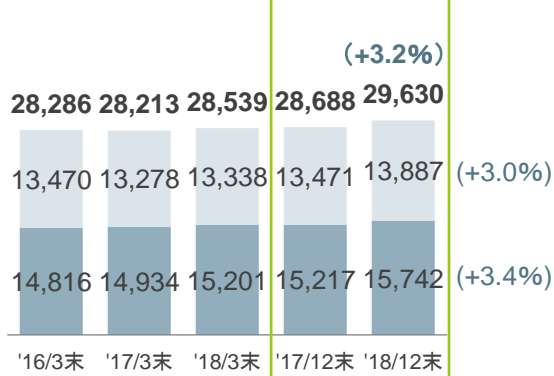
地域別末残

(億円)

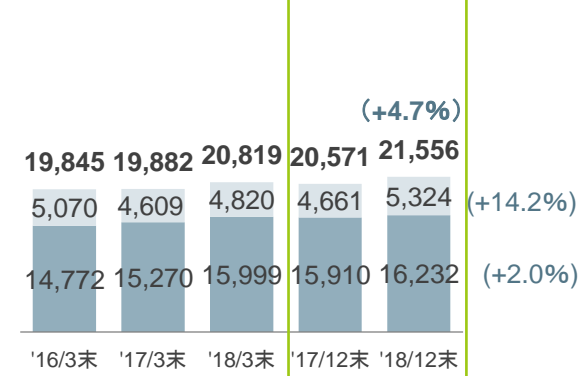
2行合算



常陽銀行



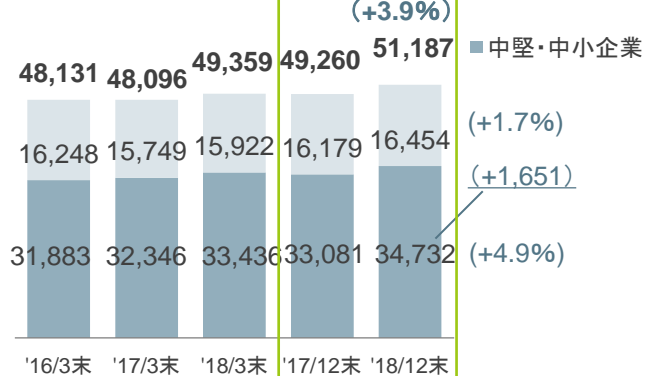
足利銀行



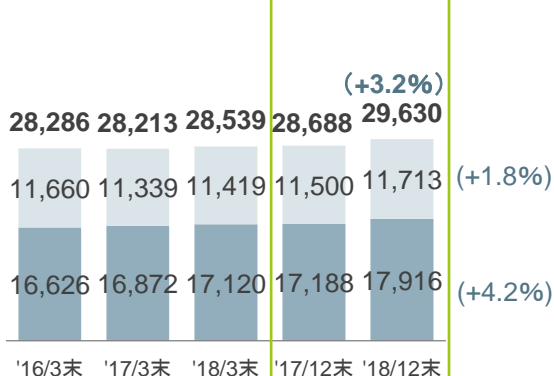
企業規模別末残

(億円)

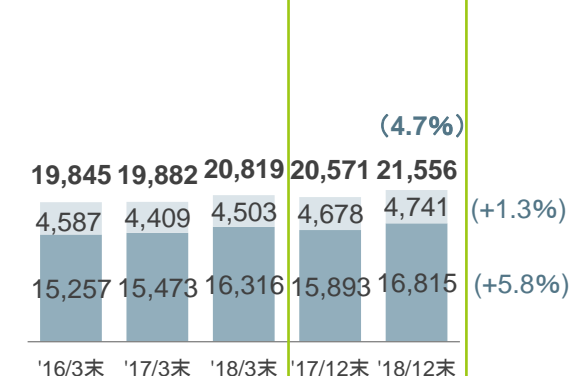
2行合算



常陽銀行



足利銀行



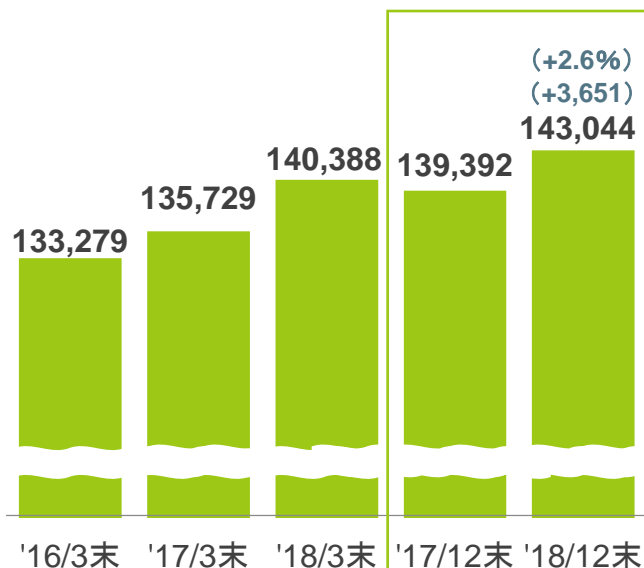
預金

* カッコ内は前年同期末比の増減

個人・法人預金ともに、増加基調を継続(個人:年率+2.6%、法人:年率+2.9%)

2行合算

(億円)

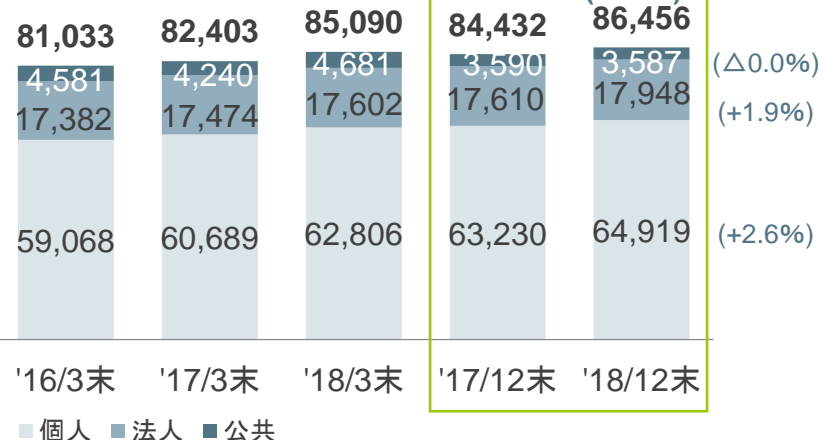


	'16/3末	'17/3末	'18/3末	'17/12末	'18/12末	
個人	95,026	97,621	101,036	101,874	104,553	(+2.6%)
法人	30,208	30,628	31,588	31,776	32,703	(+2.9%)
公共	8,044	7,480	7,763	5,742	5,787	(+0.7%)

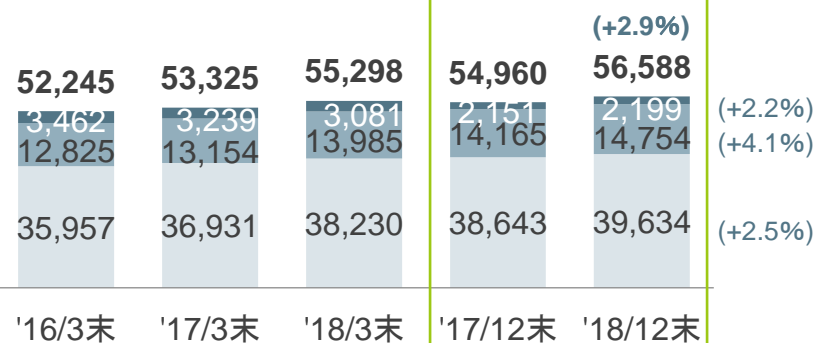
* 1 金融は「法人」に含む。* 2 外貨預金には、為替予約付外貨預金、オフショア預金等を含む。

外貨預金	'16/3末	'17/3末	'18/3末	'17/12末	'18/12末
常陽銀行	1,114	1,407	1,991	2,095	2,242
足利銀行	163	248	760	625	842
合計	1,277	1,656	2,752	2,721	3,084

常陽銀行



足利銀行

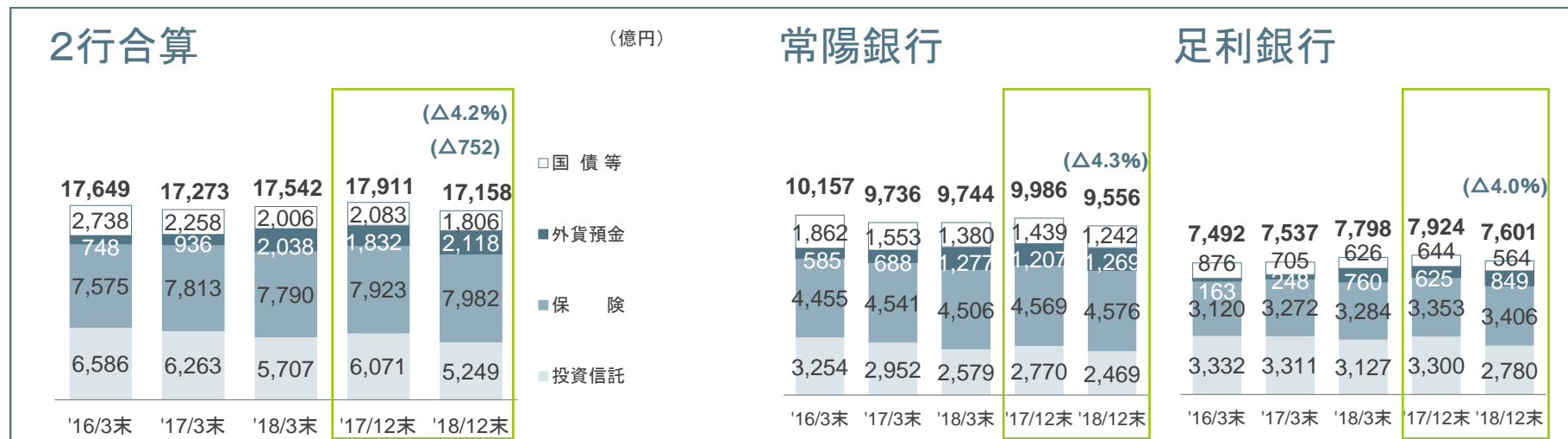


預り資産

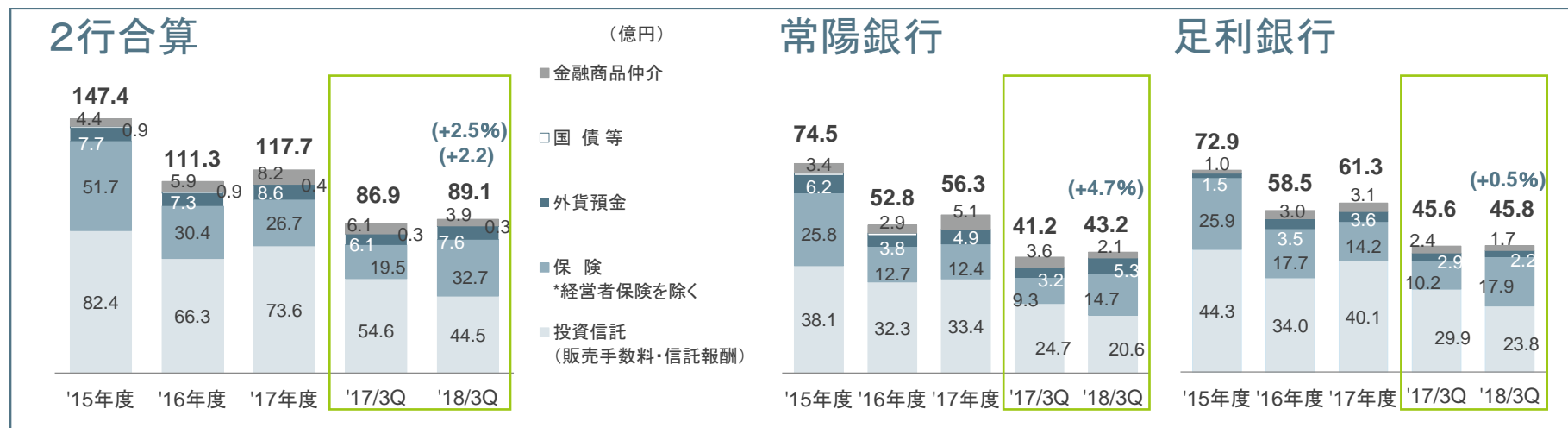
* カッコ内は前年同期末比の増減

預り資産の残高は投資信託の減少を主因に前年同期末比△4.2%
 手数料は保険販売を中心に前年同期を上回り、前年同期比+2.5%

預り資産残高



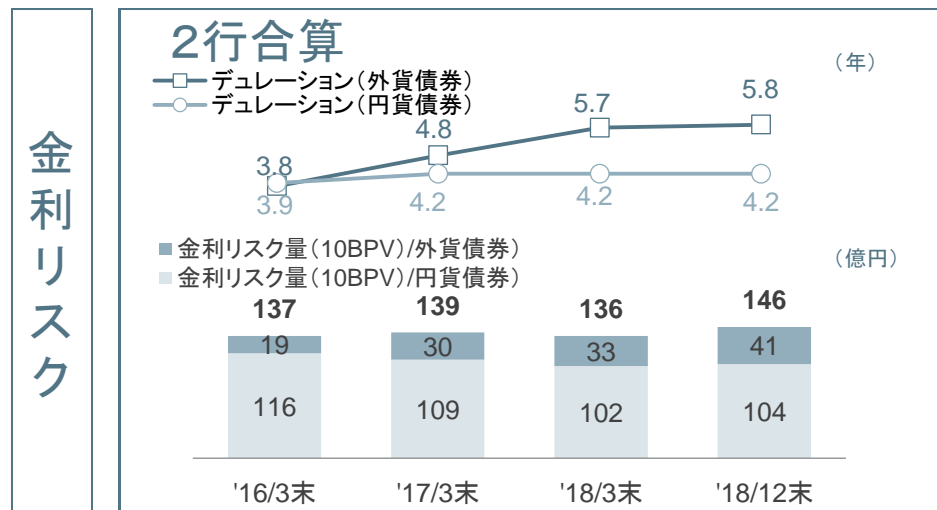
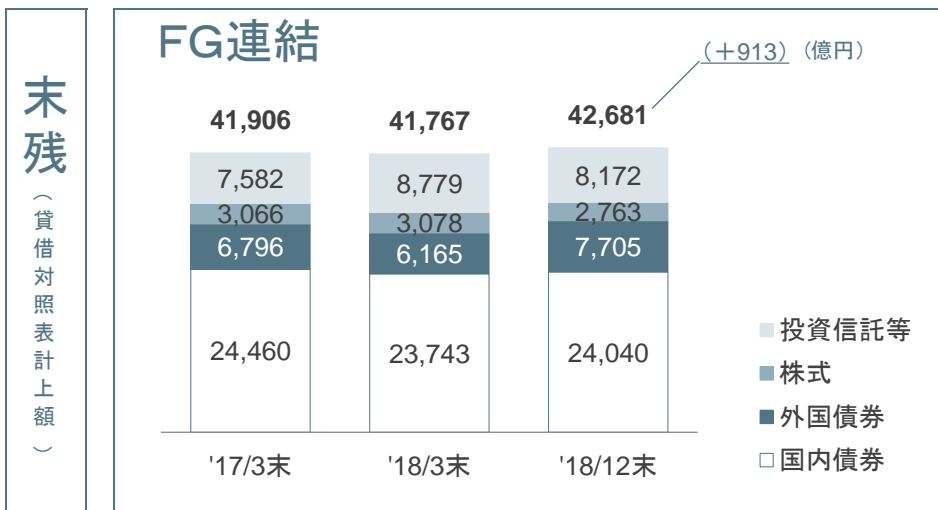
手数料



有価証券運用(1)

*カッコ内は前年度末比の増減

国内債券は、国債残高が償還により減少した一方、地方債等の購入により前年度末比で残高を維持
 外国債券は、米国政策金利見通しを踏まえ米国債券を減らした一方、欧州債券を中心に残高を増加

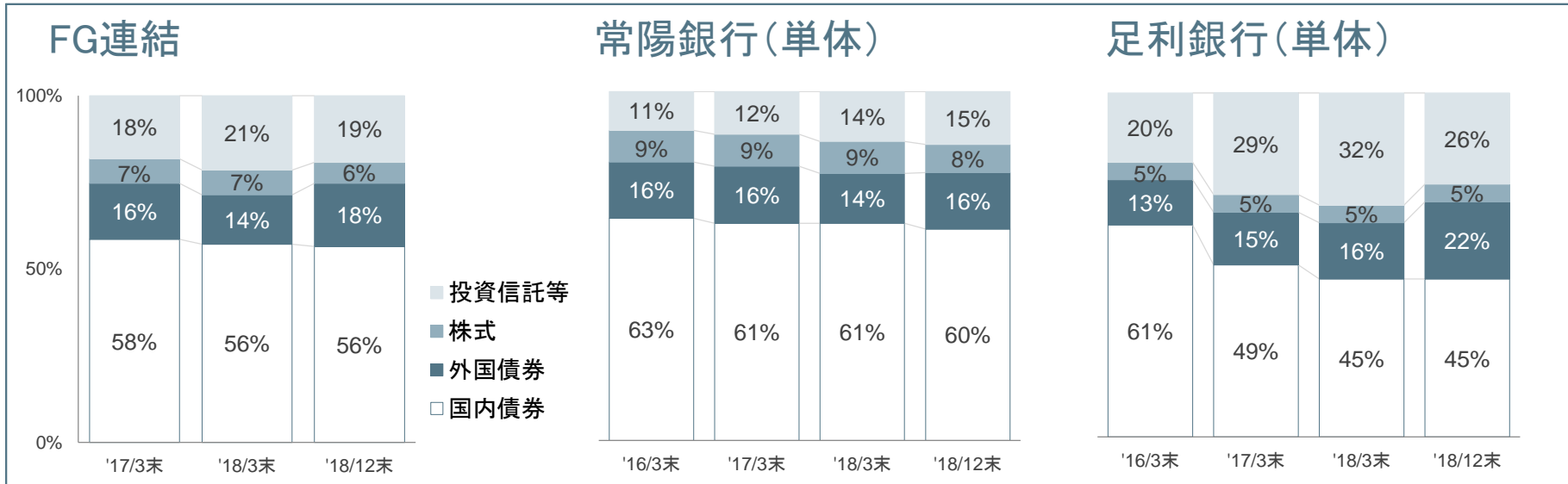


外債・投資信託等

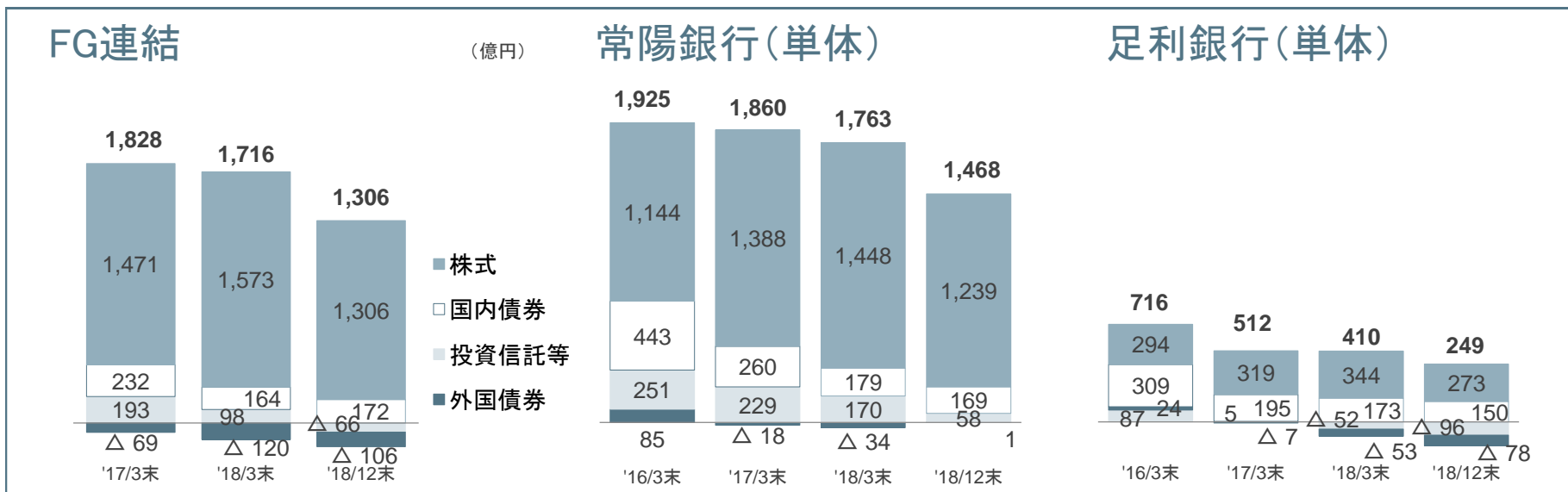
(簿価ベース) 2018年12月末現在		2行合算	常陽銀行	足利銀行	概要
		7,782	4,722	3,060	-
外債	うち国債・政府保証債・地方債等	3,471	2,543	928	米国債券を減らした一方、欧州債券の残高増加
	うち事業債	3,251	1,120	2,131	格付けは9割以上が「A」以上
	うちジニーメイ	182	182	-	米国政府系の住宅ローン担保証券
	その他	876	876	-	CLO(最上位トランシェのみ)等の変動債中心
		8,118	4,491	3,627	-
投資信託等	うち株式関連	2,389	1,845	544	ベアファンドを活用してリスクをコントロール
	うちREIT	711	522	188	利回り・流動性等をみながら分散投資
	その他	5,018	2,123	2,894	他資産との相関を考慮しポート全体のリスク対リターンを向上

有価証券運用(2)

有価証券対照表計上ベース
（貸借対照表計上ベース）
フォリオ配分比率



評価損益
（その他有価証券）



統合シナジー 実績と計画 P/L上の効果

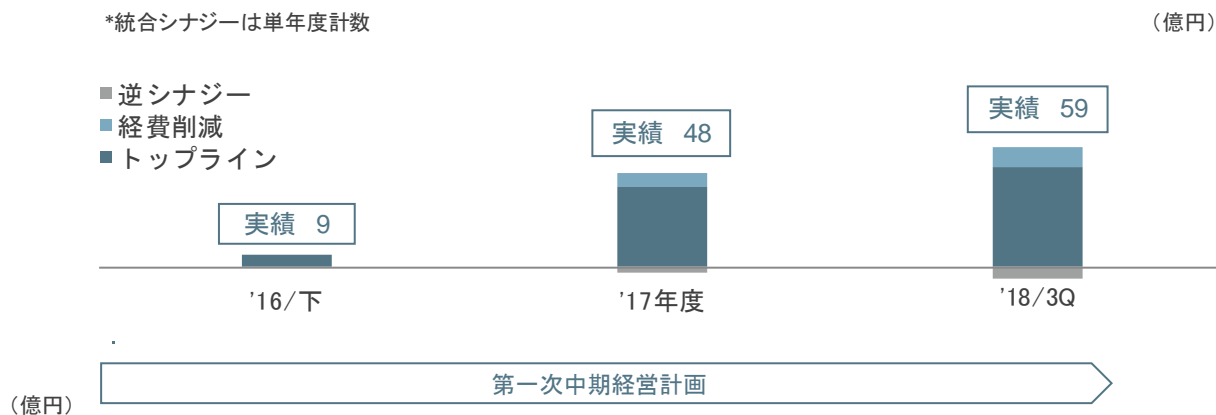
経営統合シナジーは、2018年度計画53億円に対し、59億円(進捗率112%)と計画を上回って推移

PL上の効果(税引前)

	金額(進捗率)
'18年度計画	53億円
'18/3Q 実績	59億円(進捗率112%)

'18年度(3Q実績・通期計画)

項目	'18年度 計画	3Q 実績	進捗率	具体的な施策
貸出金・法人役務	20.2	19.3	95.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・広域ネットワークを活用した情報営業強化⇒協調融資、シンジケートローン、取引先紹介、成長分野(医療・福祉等) ・めぶきリース機能の相互活用 ・非対面での推進ノウハウ共有(無担保ローン) ・ネット申込専用住宅ローン(めぶきdeかりかえ)共同開発、女性向け住宅ローン共同展開
預り資産	10.4	5.3	51.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・預り資産推進ノウハウの共有 ・めぶき証券機能の相互活用
有価証券	12.3	13.4	109.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・各行の投資経験を活かした新領域への投資、新調達手法の取組み ・共同投資の取組み ・モニタリングやパフォーマンス評価の分析手法共有による運用・管理手法の高度化
その他(チャネル・市場国際等)	7.4	17.6	236.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・新規出店 ・重点地域への人員増強 ・クロスボーダーローンの取組強化 ・足利銀行における特約付外貨預金の商品導入 ・外貨預金キャンペーンの実施
経費削減	11.4	11.4	99.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・経費削減ノウハウ、費用対効果手法の共有 ・情報共有による価格交渉力の向上 ・店舗運営効率化のノウハウ共有 ・東京事務センターの統合 ・手形・小切手、キャッシュカードの共同発行
コスト増加・逆シナジー	△8.5	△7.2	—	<ul style="list-style-type: none"> ・2行間における振込手数料の本支店化扱い ・基幹システム等の移行費用 ・システム片寄費用
シナジー合計	53.3	59.9	112.2%	



本件に関する問い合わせ先

株式会社めぶきフィナンシャルグループ経営企画部

TEL 029-233-1151(代表)

E-mail ir@mebuki-fg.co.jp

URL <http://www.mebuki-fg.co.jp/>

ご注意

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部または一部は予告なしに修正または変更されることがあります。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取巻く環境の変化などにより 実際の数値と異なる可能性があります。